

日本全国から個性派オーナー大

imp.



R CARNIVAL 2014 in FUJI
カー全220台掲載

入車だらけのカスタマイズ祭り 絶技巧マシンをスクープ



4WDセダン、買うならどちら？
E90 or E91 A45 AMG

New Aero Works

BMWエアロ巧者から2台が同時デビュー!

全身からオーラを発散する 独創のコンプリートスーツ。

BMWをアグレッシブに変身させることで人気のエナジーモータースポーツが、新たに3シリーズ後期(E90)と6シリーズ(E63)の2台を発表。独創的なBMW観が詰まったスポーツスタイル、これはコンプリートでモノにしたい!

問●ガレージエブリン TEL.0723-39-1760 www.energy-ms.jp
写真●伊藤吉行 文●河瀬伸次

↓E63のリアには、特徴的なサイドパツツと連携するオーバーフェンダーを設定。グラマラスな印象を高めている



↓国内生産にこだわる同ブランドのホイールに新しくインディビジュアル・タイプ3の21インチが誕生。豊富なカラーバリエーションも魅力だ



ENERGY MOTOR SPORT EVOLUTION 63.1 [BMW 650i]

SPEC

EVO63.1ボディキット…カーボンエディション¥1,058,400 / スタンダード¥842,400
(F/Rバンパースポイラー / Sスポイラー / R/Vバンパースポイラー / トランクスポイラー / サイドパツツ / オーバーフェンダー)
オーバル4本出しマフラー…¥462,240
ダウンサス…¥56,700
デコライン…¥64,800
エナジーインディビジュアルタイプ3 (F9.0×21+15)…¥280,800 (R10.5×21+17)…¥291,600



↑エナジーが得意としてきたサイドパツツのアイデアをEVO63.1にも踏襲。フロント側からリアへと貫通するダクトがレーシーだ



↑縦型デイルイトとバンパーダクトを大胆にデザインしたフロントバンパー。黒い部分はカーボンパネル、またはABS樹脂の2タイプを設定



↑ビス留めのカーボンパネルを大胆にあらったリアバンパースポイラー。太いオーバルテールの4本出しマフラーとのマッチングも完璧だ



↑ほどよいサイズのトランクスポイラーは左右のステー部分がかかり広いのが特徴。剛性感と存在感を強めた独特のデザインとなっている



↑大型クーペをエッジチックカーのようにトランスフォームさせる独特のボディキット。コンプリートカー販売を利用するとかなりお買い得だ

インパクトだけに頼らない
こだわりのフォルムと質感

新作を発表するたびに独自性を強めていくエナジーモータースポーツ。今回の2台も、歌舞伎の隈取りをモチーフにしたエナジードリルと呼ぶバンパーダクトを引き継ぎながら、一段とインパクトを強めた印象だ。そのアグレッシブな表情が自慢のフロントは、例のエナジードリルを挟んで、まるで牙を剥くかのようにデイルイトを縦に配置。リップ部はカーボンパネル、もしくは黒に近いABS樹脂パネルを取り付けて、ロード感を引き締め効果を出したという。ヘッドライトの見え方にもこだわって、E90後期ではアイライン、E63ではライト下部のラインをフラットにすることでさりげなく目力をアップさせている。

そんな共通項はあるが、セダンのE90後期は「セダンらしくない」スポーツスタイル、クーペのE63はエッジチックカーを思わせるグラマラスなスタイルがテーマ。そのためE90はポリウレタンサイドスポイラーを、E63は貫通式ダクトが目目を惹くサイドパツツを採用するなど、それぞれのキャラクターを明確に打ち出している。品質にこだわるホイールもそれぞれにジャストなディメンションなのがうれしい。

そんな充実の構成でありながら、同ブランドをプロデュースする「ガレージエブリン」にてコンプリートカーとして購入すれば、これだけの

→リアバンパーの側面にもクッキリとダクトが。ホイールは63.1と同じインディビジュアル・タイプ3だが、こちらは20インチを装着



←これが可変バルブ式マフラーの操作リモコン。音量は二段階切り替えて、大きくしても爆音とはならず、野太さが増すといった印象



↑サイドスポイラーは純正よりも下と横にボリュームをもたせつつ、リップを通したような彫りの深さももつ。間のび感など皆無のデザインだ



↑歌舞伎役者の隈取りをヒントにしたダクトデザインは63.1と共通。こちらはリップ部等をABS樹脂でカバーするスタンダードタイプ



↑トランクスポイラーは手頃なサイズだが薄くシャープなウイング形状。ディフューザー、太いストライプとともにスポーティに引き締める



↑こちらもビス留めのディフューザーが特徴。シャープなウイング形状。ディフューザー、太いストライプとともにスポーティに引き締める

←セダンでありながらセダンらしくないスタイルを狙って開発されたE90後期ベースの新作。デモカーはスタンダードタイプだがカーボン仕様もある

EVOLUTION 90.2 [BMW 335i]

SPEC

EVO90.2ボディキット…カーボンエディション¥734,400 / スタンダード¥572,400
(F/Rバンパースポイラー / Sスポイラー / R/Vバンパースポイラー / トランクスポイラー)
4本出し可変バルブ式マフラー…(335iセダン専用)…¥516,240
ステンレス4本出しマフラー…¥246,240
ダウンサス…¥45,360
エナジーインディビジュアルタイプ3 (F8.5×20+30)…¥237,600 (R9.5×20+35)…¥248,400





やっぱりBMWは走ってナンボ!



同店主催のイベントでは初のサーキット走行。参加者のほとんどが初体験とあってかなりの緊張感が漂っていましたが、すぐに快感に変わった様子。みなさんアグレッシブなエアロスタイルにふさわしい走りっぷり! もちろん無事故で終了です



腕を試されるのが最高です!
にも来てくれた演本夫妻のM5は、千賀子サン手作りグリルがトレードマーク。初めてのサーキットではクルマに自覚めたようで、ますます愛着が湧きそう



ブレーキを強化してまたチャレンジ!

なんと営業車としても使っている535iでサーキットを初体験した橋本晋吾サン。ボディの重さを感じつつも、とてもおもしろかったとか。スタイルアップにも意欲的なのでスタコン登場も近い?

エナジー最新コンプリート発表!



開会式のあとは、エブリンファン注目の後期型E90とE63ベースの新型コンプリートカーの発表会。ものものしくレッドカーベツが敷かれ、除幕式まで行うという凝った演出。さらに別グレード車での完成車も加わり、大盛り上がり!



非日常の速度域はやっぱり気持ちいい!

この335iのスタイルにひと目惚れしたと笑う佐藤宏紀サンは、エブリンにも惚れ込んでもう5年のつきあい。可変バルブマフラーをオープンにしての高速走行はかなり気持ちいいと、ご満悦!



買って2ヶ月でももしろい経験ができた!

菅野大介サンもこのM5を見たとき即決。緊張しながら走った感想は「公道でこんな急カーブはないのでおもしろい!」。購入してまだ2ヶ月ながら、グリルとテールの交換も楽しんでます

BMWの魅力を味わい尽くした一日。

第2回 Garage EVE.RYN ~関東&関西ミーティング~
2014.06.08.Sun.at 鈴鹿ツインサーキット

東京と大阪でスペシャルなBMWを販売するガレージエブリン恒例のユーザーミーティングが鈴鹿ツインサーキットで開かれた。今回はサーキット走行が楽しめるほか、新コンプリートカーの発表会も盛り込み、BMWを堪能するアツい一日となった!

問〇ガレージエブリン TEL.0723-39-1760 www.everyn.com 写真〇伊藤吉行 文〇河瀬伸次



話題のi3&デモカーを生チェック!



話題のEV、i3も展示され、みんな興味津々でチェック。「いずれクルマはこうなるんだろうな」の声も。また、新しいコンプリートカーの発表の直後、そのバリエーションモデルが入場してくるという演出も。サービス精神を感じさせる一幕!

ユーザーとショップの信頼関係を感じさせるサーキットイベント!

6月8日、まるで梅雨明けしたかのような真夏日となった鈴鹿ツインサーキット。しかも集まってきた人は初のサーキット走行や新型コンプリートカー発表に胸躍らせる熱心なBMWユーザーばかりとあって、開会前からほかのイベントと熱気がちがう印象。でもその理由は取材するうちにわかりました。みなさんガレージエブリンと、同店がプロデュースする“エナジーモータースポーツ”のコンプリートカーが大好きなんです! それにエブリンの方も親切な対応をはじめ、レッドカーベツを敷いたり除幕式を行ったりと楽しい演出に余念がない。そんなわけで、終始ファンの集いのなほのぼのとした空気に満ちていて、新作コンプリートの発表会も初企画のサーキットランも大盛り上がり。時間的にゆったりしていたのでユーザー同士の交流も自然にのんびりできていたようです。残念ながらコース使用上の問題でi3やデモカーの試乗会は中止になったものの、このあったかいムードに参加者はとても満足げでした。



サーキット初体験に手足プルプル。でもまた走りたい!

323iを1年前から愛用している中川晴輔サン。初めてサーキットに出るときは手足が震えたとか。「高速道路と全然ちがいますね! プレーキングのタイミングがむずかしい!」と興奮さめやらぬ彼と、それを笑顔で見つめるあかねサンが微笑ましかったです



www.
everyn.com



The front style, please refer to the edit page.